

PATENT
1982-0203P

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: YONAHA, Makoto Conf.:
Appl. No.: New Group:
Filed: September 29, 2003 Examiner:
For: IMAGE RECORDING DEVICE, IMAGE RECORDING
SYSTEM, IMAGE RECORDING METHOD, AND
STORAGE MEDIUM FOR STORING IMAGE
RECORDING PROGRAM

L E T T E R

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

September 29, 2003

Sir:

Under the provisions of 35 U.S.C. § 119 and 37 C.F.R. § 1.55(a), the applicant(s) hereby claim(s) the right of priority based on the following application(s):

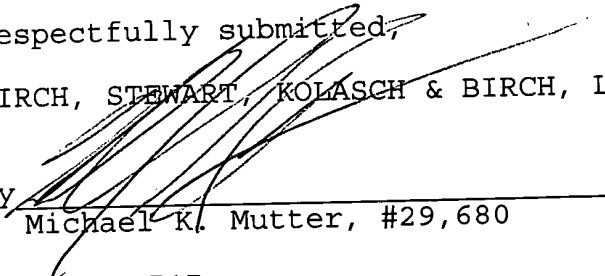
<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	2002-287187	September 30, 2002

A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to Deposit Account No. 02-2448 for any additional fee required under 37 C.F.R. §§ 1.16 or 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By 
Michael K. Mutter, #29,680

MKM/cgc
1982-0203P

P.O. Box 747
Falls Church, VA 22040-0747
(703) 205-8000

Attachment(s)

(Rev. 04/29/03)

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

BSKB 703 205-8000
1982-0203P
Ypaha et al.
Sept. 29, 2003
1081

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 2002年 9月30日
Date of Application:

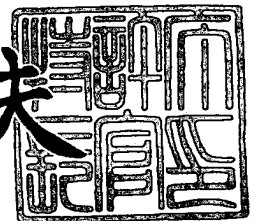
出願番号 特願2002-287187
Application Number:
[ST. 10/C]: [JP 2002-287187]

出願人 富士写真フイルム株式会社
Applicant(s):

2003年 7月28日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康夫



出証番号 出証特2003-3059818

【書類名】 特許願

【整理番号】 FSP-04001

【提出日】 平成14年 9月30日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04N 5/00

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 與那覇 誠

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100079049

【弁理士】

【氏名又は名称】 中島 淳

【電話番号】 03-3357-5171

【選任した代理人】

【識別番号】 100084995

【弁理士】

【氏名又は名称】 加藤 和詳

【電話番号】 03-3357-5171

【選任した代理人】

【識別番号】 100085279

【弁理士】

【氏名又は名称】 西元 勝一

【電話番号】 03-3357-5171

【選任した代理人】

【識別番号】 100099025

【弁理士】

【氏名又は名称】 福田 浩志

【電話番号】 03-3357-5171

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 006839

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9800120

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報記録装置及び情報記録システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 被写体を撮影することによって得られた画像データ、前記被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報、及び該画像データを記録メディアに記録するための注文主の個人情報の少なくとも一つに基づいて、複数の広告情報の中から少なくとも一つの広告情報を選択するか、または広告情報が記録されている位置を示す複数の位置情報の中から少なくとも一つの位置情報を選択する選択手段と、

前記画像データを記録メディアに記録すると共に、前記選択された情報を前記記録メディアの空き領域に記録する記録手段と、

を含む情報記録装置。

【請求項 2】 被写体を撮影することによって得られた画像データ、及び該画像データを記録メディアに記録するための注文主の個人情報を含む注文情報をネットワークを介して送信するための送信装置と、

前記ネットワークに接続されると共に、複数の広告情報または広告情報が記録されている位置を示す複数の位置情報が予め記録された広告データベースと、

前記ネットワークに接続されると共に、前記送信装置から送信された画像データを記録メディアに記録し、選択された情報を前記記録メディアの空き領域に記録する情報記録装置と、を含んで構成され、

前記情報記録装置または前記広告データベースにおいて、前記ネットワークを介して前記送信装置から送信された前記画像データ及び前記個人情報の少なくとも一方に基づいて、前記空き領域に記録するための情報を前記複数の広告情報または複数の位置情報から少なくとも一つを選択することを特徴とする

情報記録システム。

【請求項 3】 被写体を撮影することによって得られた画像データ、前記被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報、及び該画像データを記録メディアに記録するための注文主の個人情報を含む注文情報をネットワークを介して送信するための送信装置と、

前記ネットワークに接続されると共に、複数の広告情報または広告情報が記録されている位置を示す複数の位置情報が予め記録された広告データベースと、

前記ネットワークに接続されると共に、前記送信装置から送信された画像データを記録メディアに記録し、選択された情報を前記記録メディアの空き領域に記録する情報記録装置と、を含んで構成され、

前記情報記録装置または前記広告データベースにおいて、前記ネットワークを介して前記送信装置から送信された前記画像データ、前記被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報、及び前記個人情報の少なくとも一つに基づいて、前記空き領域に記録するための情報を前記複数の広告情報または複数の位置情報から少なくとも一つを選択することを特徴とする

情報記録システム。

【請求項 4】 前記ネットワークに接続されると共に、前記注文情報に含まれる個人情報及び前記注文主が予め申告した個人情報の少なくとも一方が記録された個人情報データベースを更に含んで構成され、

前記情報記録装置または前記広告データベースにおいて個人情報に基づいて広告情報または位置情報を選択する場合に、前記個人情報データベースから提供された個人情報に基づいて広告情報または位置情報を選択することを特徴とする

請求項 2 または請求項 3 記載の情報記録システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報記録装置及び情報記録システムに関し、特に、被写体を撮影することによって得られた画像データを記録メディアに記録する情報記録装置及び情報記録システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】

近年、各地に点在し現像処理サービス等を行うラボ店では、銀塩カメラで撮影した写真フィルムの画像をデジタル化し、CD-R等のディスク状記録メディアに書込むサービスが広く行われている。また、デジタルカメラの普及に伴い、デ

デジタルカメラで撮影して得られた画像データを、記録メディアに書込むサービスも開始されている。

【0003】

ところで、記録メディアに書込まれる画像データのデータ量が少ない場合には、記録メディアに空き領域が生じてしまう場合がある。その空き領域を無駄にしないよう、後から追加して画像データを記録する、所謂追記サービスを提供することも考えられてはいるが、顧客が持ち込んだ記録メディアに傷等がついていた場合には、書込み処理を正常に行うことができずに多くの時間が費やされ、結果としてラボ店の生産性が低下してしまうことから、追記サービスを行わないラボ店が多い。

【0004】

なお、ラボ店のサービスを確実性高く利用するためのシステムとしては、記録メディアにラボ店が提供可能なプリントサービスを示す情報であるプリントサービス情報を写真画像データと共に記録することによりラボ店が提供し得るサービスに合わせて電子データ形式のプリント注文情報を容易に作成する写真プリント注文システムが知られている。(例えば、特許文献1参照。)

【0005】

【特許文献1】

特開平10-214295号公報

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上述した従来のメディア書込みサービスにおいて、追記サービスを行わない場合には、画像データ書込み後に生じた記録メディアの空き領域が有効に活用されない、という問題点がある。

【0007】

また、メディア書込みサービスの利用料金が高いため、サービスを気軽に利用することができない、といった問題点もある。

【0008】

また、上述した従来の写真プリント注文システムでは、写真画像データと共に

記録される情報が、プリントサービス情報に限られてしまうため、空き領域が有効に活用されているとは言えない。更に、高いサービス料金を軽減するための有効な手段は何ら提供されていない。

【0009】

本発明は上記問題点を解決するためになされたもので、画像データ書込み後に生じる記録メディアの空き領域を有効に活用することができる情報記録装置及び情報記録システムを提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、請求項1記載の発明の情報記録装置は、被写体を撮影することによって得られた画像データ、前記被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報、及び該画像データを記録メディアに記録するための注文主の個人情報、の少なくとも一つに基づいて、複数の広告情報の中から少なくとも一つの広告情報を選択するか、または広告情報が記録されている位置を示す複数の位置情報の中から少なくとも一つの位置情報を選択する選択手段と、前記画像データを記録メディアに記録すると共に、前記選択された情報を前記記録メディアの空き領域に記録する記録手段と、を含んで構成されている。

【0011】

請求項1記載の発明では、情報記録装置の選択手段により、被写体を撮影することによって得られた画像データ、被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報、及び該画像データを記録メディアに記録するための注文主の個人情報の少なくとも一つに基づいて、複数の広告情報の中から少なくとも一つの広告情報が選択されるか、または広告情報が記録されている位置を示す複数の位置情報の中から少なくとも一つの位置情報が選択される。また、記録手段により、記録メディアに画像データが記録されると共に、記録メディアの空き領域に選択手段により選択された情報が記録される。

【0012】

なお、上記画像データは静止画像の画像データに限らず、連続画像の画像データであってもよいし、また、動画の画像データであってもよい。

【0013】

また、画像データに基づいて広告情報等を選択する場合には、画像に含まれる被写体（シーン）に基づいて選択すればよい。すなわち、撮影された被写体は撮影者が興味を持つ対象であると考えられるため、撮影された被写体に基づいて適切な広告情報や位置情報を容易に選択できる。なお、この場合は、コンピュータシステムにより撮影画像から被写体を自動的に解析することで広告情報等が選択されてもよいし、撮影画像をディスプレイ等に表示することでオペレータが手動で選択するようにしてもよい。

【0014】

また、広告情報等を選択する場合に用いられる被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報には、撮影場所を示す地域的な情報、撮影日時を示す時期的な情報の少なくとも一方を含むことができる。地域的な情報を用いる場合には、地域に関連した広告情報（例えば、地域の特産品の広告情報等）、時期的な情報を用いる場合には、時期に関連した情報（例えば、入学式、卒業式、正月、クリスマス等の広告情報）等を選択するようにすることができる。

【0015】

また、広告情報等を選択する場合に用いられる注文主の個人情報には、注文主の社会的地位が判断できる情報、個人の嗜好が判断できる情報、例えば、年齢、性別、職場での役職等を含むことができる。これによって各個人に適した広告情報を選択することができる。

【0016】

このように、画像データを記録した記録メディアの空き領域に広告情報または広告情報が記録されている位置を示す位置情報を選択して記録することができるため、広告主は利用される可能性が高い広告情報または位置情報を効果的に提供することができる。すなわち、記録メディアの空き領域を有効に活用することができる。更に、広告情報等を記録することで、注文主が負担する記録メディアへの書込み手数料を広告情報提供側に負担させることも可能となり、注文主の手数料負担が軽減される。

【0017】

また、広告情報そのものの代わりに、広告情報が記録されている位置を示す位置情報、例えば、ネット経由でアクセス可能な広告サイトのURL情報等を記録メディアに記録すれば、記録容量が少なくなるので、記録処理に係る時間を短縮することができる。この場合更に、広告サイトの内容を広告情報提供側で容易に変更することができるため、広告情報そのものを書込む場合に比して、長期間に渡り有効な宣伝効果を得ることができる。

【0018】

更にまた、注文主のメディア書き込みサービスに対する注文を行うときの画像データ、撮影情報、及び個人情報の少なくとも1つは、注文情報と共にネット経由で送信してもよいし、画像データが記録された記録メディア等をサービス提供者（例えば、ラボ店）に直接持ち込んで、サービス提供者側で入力してもよい。

【0019】

また、請求項2記載の発明の情報記録システムは、被写体を撮影することによって得られた画像データ、及び該画像データを記録メディアに記録するための注文主の個人情報を含む注文情報をネットワークを介して送信するための送信装置と、前記ネットワークに接続されると共に、複数の広告情報または広告情報が記録されている位置を示す複数の位置情報が予め記録された広告データベースと、前記ネットワークに接続されると共に、前記送信装置から送信された画像データを記録メディアに記録し、選択された情報を前記記録メディアの空き領域に記録する情報記録装置と、を含んで構成され、前記情報記録装置または前記広告データベースにおいて、前記ネットワークを介して前記送信装置から送信された前記画像データ及び前記個人情報の少なくとも一方に基づいて、前記空き領域に記録するための情報を前記複数の広告情報または複数の位置情報から少なくとも一つ選択することを特徴としている。

【0020】

請求項2記載の発明の情報記録システムでは、送信手段は、被写体を撮影することによって得られた画像データ、及び該画像データを記録メディアに記録するための注文主の個人情報を含む注文情報を送信する。広告データベースには複数の広告情報または広告情報が記録されている位置を示す複数の位置情報が予め記

録されている。情報記録装置または広告データベースは、送信装置から送信された画像データ及び個人情報の少なくとも一方に基づいて、広告情報または位置情報を少なくとも一つ選択し、情報記録装置は、送信装置から送信された画像データを記録メディアに記録し、選択された情報を記録メディアの空き領域に記録する。

【0021】

これにより、上記請求項1記載の発明と同様に、記録メディアの空き領域を有効に活用ことができると共に、ネットワークを介して画像データや注文情報の授受が可能となるため、処理が迅速化する。

【0022】

なお、データの授受のために用いられるネットワークは、例えばLANやWANであってもよいし、インターネットのようなネットワークであってもよい。また、注文情報の送信は、PHSや携帯電話等を送信装置としてこれらを用いた通信により行われてもよいし、ネットワークに接続された端末を送信装置として行われてもよい。

【0023】

また、請求項3記載の情報記録システムは、被写体を撮影することによって得られた画像データ、前記被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報、及び該画像データを記録メディアに記録するための注文主の個人情報を含む注文情報をネットワークを介して送信するための送信装置と、前記ネットワークに接続されると共に、複数の広告情報または広告情報が記録されている位置を示す複数の位置情報が予め記録された広告データベースと、前記ネットワークに接続されると共に、前記送信装置から送信された画像データを記録メディアに記録し、選択された情報を前記記録メディアの空き領域に記録する情報記録装置と、を含んで構成され、前記情報記録装置または前記広告データベースにおいて、前記ネットワークを介して前記送信装置から送信された前記画像データ、前記被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報、及び前記個人情報の少なくとも一つに基づいて、前記空き領域に記録するための情報を前記複数の広告情報または複数の位置情報から少なくとも一つ選択することを特徴としている。

【0024】

請求項3記載の発明の情報記録システムでは、送信装置は画像データ及び注文主の個人情報を含む注文情報に加え、被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報を送信する。情報記録装置または広告データベースは、広告情報または位置情報から少なくとも一つを、送信装置から送信された画像データ、個人情報、及び撮影情報の少なくとも一つに基づいて選択する。

【0025】

これにより、上記請求項1記載の発明と同様に、記録メディアの空き領域を有効に活用ことができると共に、ネットワークを介して画像データや注文情報の授受が可能となるため、処理が迅速化する。更に上記請求項2記載の発明に比して、広告情報または位置情報を選択するための基となる情報に被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報が含まれ得るようにしたため、注文主に利用される可能性がより高い広告情報または位置情報を選択して記録することが可能となる。

【0026】

また、上記情報記録システムは、前記ネットワークに接続されると共に、前記注文情報に含まれる個人情報及び前記注文主が予め申告した個人情報の少なくとも一方が記録された個人情報データベースを更に含んで構成され、前記情報記録装置または前記広告データベースにおいて個人情報に基づいて広告情報または位置情報を選択する場合に、前記個人情報データベースから提供された個人情報に基づいて広告情報または位置情報を選択することもできる。

【0027】

これにより、例えば、情報記録装置または広告データベースが個人情報に基づいて広告情報または位置情報を選択する場合に、個人情報を容易に参照することができる。

【0028】

なお、広告データベース或いは個人情報データベースは、情報記録装置内に含まれて構成されてもよいし、外部装置として別々に設置されていてもよい。

【0029】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して、本発明の実施の形態を詳細に説明する。

【0030】

なお、以下では、本発明をネットワークを利用したメディア書込みシステムに適用した場合について説明する。

【0031】

図1は、本発明の実施の形態のメディア書込みシステム110がコンピュータ・ネットワーク・システムを用いて構成された場合の全体構成図を模式的に示した図である。メディア書込みシステム110は、インターネット等の通信網を含んで構成された通信回線112に、ルータやターミナルアダプタ等の接続装置を介して後述するラボサーバ等の各種装置が接続されて構成されている。

【0032】

通信回線112には、ラボ店に設置され注文主の画像データ及び広告情報等をCD-R等のリムーバブルメディア32に書込むためのラボサーバ24と、注文主からの画像データや注文情報を受信して必要なデータをラボサーバ24に送信するためのネットセンタサーバ16と、広告主が提供した広告情報等を蓄積し、蓄積した広告情報等をラボサーバ24に送信する処理を行うと共に、各広告主に対して課金情報を送信する処理を行う広告主サーバ20と、広告主が広告主サーバ20にアクセスして広告情報等をアップロードすると共に、広告主サーバ20からの課金情報等を受信するための広告主PC（パソコン）180と、メディア書込みサービスの注文情報を作成して画像データと共に送信するための注文主PC12とが接続装置を介して接続されている。

【0033】

なお、これらのラボサーバ24、注文主PC12等のコンピュータは各々1台ずつとして説明するが、本発明はこれに限定されるものではなく、各々複数台で構成されていてもよい。

【0034】

ラボサーバ24は、CPU116、ROM118、及びRAM120を有し、入出力インタフェース（以下、I/Oという）122を介して相互にデータやコ

マンドを授受可能に構成されたコンピュータを含んで構成されている。この I/O 122 には HDD 124、通信装置 126、スキャナ 128、プリンタ 130、キーボード 132、及び液晶ディスプレイ 134 が接続されている。

【0035】

ROM 118 には、CD-R 等のリムーバブルメディア 32 に注文主の画像データを書込むと共に広告情報等を書込む処理を実行する処理ルーチンのプログラムと、広告情報等を広告主サーバ 20 から取得するために選択され広告主サーバ 20 に送信される広告種の一覧が記憶されている。なお、このプログラム及び広告種一覧は HDD 124 に記憶されていてもよい。

【0036】

通信装置 126 は、主に、他のコンピュータとの情報授受を実行する。また、スキャナ 128 は、写真フィルム等から画像を読み取り、プリンタ 130 はスキャナ 128 で読み取られた画像等をプリントする。

【0037】

また、I/O 122 には、CD-R 等のリムーバブルメディア 32 を接続することができ、注文主の注文に応じて画像データを書込むことができる。

【0038】

更にまた、I/O 122 には、リムーバブルメディア 32 より容量が小さく、且つデジタルカメラ 10 で撮影された画像が記録されたスマートメディア等のリムーバブルメディア 14 も接続することができ、これにより、注文主が直接ラボ店に持ちこんだリムーバブルメディア 14 に記録された画像データを読み出すことができる。

【0039】

更に、I/O 122 には、デジタルカメラ 10 を接続することができ、内部メモリに画像データが記録されたデジタルカメラ 10 が注文主により直接ラボ店に持ちこまれた場合に、該デジタルカメラ 10 から画像データを読み出すことができる。

【0040】

ネットセンタサーバ 16 は、CPU 136、ROM 138、及び RAM 140

を有し、I/O142を介して相互にデータやコマンドを授受可能に構成されたコンピュータを含んで構成されている。このI/O142にはHDD（個人情報DB）18、通信装置144、プリンタ146、キーボード148、及び液晶ディスプレイ150が接続されている。

【0041】

HDD（個人情報DB）18には注文主の個人情報（氏名、住所、電話番号、年齢、性別、ID等）が蓄積されている。これら個人情報は、事前に注文主から申告されて蓄積されるが、その際、各注文主を識別するためのIDが与えられ、IDに対応付けられて各情報が蓄積される。また、個人情報は常時CPU136により管理され、情報の変更等があれば、更新される。また、ROM138には、注文主の注文情報を画像データと共に受信してラボサーバ24に転送するための処理を実行する処理ルーチンのプログラムが記憶されている。なおこのプログラムはHDD18内の個人情報を記憶した領域とは別の領域に記憶されていてもよい。

【0042】

広告主サーバ20は、CPU152、ROM154、及びRAM156を有し、I/O158を介して相互にデータやコマンドを授受可能に構成されたコンピュータを含んで構成されている。このI/O158にはHDD（広告DB）22、及び通信装置160が接続されている。

【0043】

HDD（広告DB）22には、広告主が提供した広告情報及び広告主が提供する広告情報の位置を示す位置情報（ネットワーク経由で広告情報が掲載されたサイトにアクセスするためのURL情報等）が広告種毎に格納されている。また、ROM154には、広告情報または位置情報をラボサーバ24に送信する処理を実行する処理ルーチンやラボサーバ24から受信した課金情報を各広告主に送信する処理を実行する処理ルーチンのプログラムが記憶されている。なおこのプログラムはHDD22内の広告情報や位置情報を記憶した領域とは別の領域に記憶されていてもよい。

【0044】

注文主PC12は、CPU162、ROM164、及びRAM166を有し、I/O168を介して相互にデータやコマンドを授受可能に構成されたマイクロコンピュータを含んで構成されている。このI/O168にはHDD170、通信装置178、キーボード174、及び液晶ディスプレイ176が接続されている。

【0045】

更に、I/O168には、リムーバブルメディア14を接続することができ、リムーバブルメディア14に記録されたデータを読み出すことができる。更に、I/O168には、デジタルカメラ10を接続することもでき、デジタルカメラ10の内部メモリに記録されたデータを読み出すことができる。

【0046】

広告主PC180は、CPU182、ROM184、及びRAM186を有し、I/O188を介して相互にデータやコマンドを授受可能に構成されたマイクロコンピュータを含んで構成されている。このI/O188にはHDD190、通信装置196、キーボード192、及び液晶ディスプレイ194が接続されている。

【0047】

図2は、上述したメディア書込みシステム110の機能構成及びデータの流れを示した概略図である。

【0048】

まず、注文主がラボ店のメディア書込みサービスを利用するために注文主PC12からデジタルカメラ等の撮像手段（デジタルカメラ）10により撮影された画像（静止画像、連続画像、動画像を問わない）の画像データ及び被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報（例えば、撮影場所、撮影日時等）が、CD-R等のリムーバブルメディア32への書込みサービスの注文情報と共にネットワークを介してラボ店に送られる。具体的には、デジタルカメラ10またはリムーバブルメディア14から読み出され、注文主のパソコン（PC）12によりインターネット等の通信回線（ネットワーク）を介してネットセンタサーバ16に送信されてラボ店に送られる。なお、画像データは、スマートメディア等のリムーバ

ブルメディア14に格納されて直接ラボ店に持ち込まれてもよい。

【0049】

ラボ店のサーバ(ラボサーバ)24には、送信された或いは持ちこまれた画像データ及び注文情報が入力され、更にネットセンタサーバ16を介して個人情報データベース(DB)18から注文主の個人情報が入力される。ラボサーバ24の広告選択指示手段26により画像データと撮影情報とがそれぞれ別々に解析されると共に、注文主の個人情報についても解析されて、リムーバブルメディア32に書込むべき広告情報の広告種が予め定められた広告種の中から選択される。

【0050】

ラボサーバ24の広告選択指示手段26により広告種が選択されると、選択された広告種を含む広告選択指示がラボサーバ24の広告選択手段28に送られる。広告選択手段28は指示に従い、広告主サーバ20を介して広告DB22から広告情報または位置情報を取得し、ラボサーバ24のメディア書込手段30へ送る。メディア書込手段30は、撮影情報が付加された画像データをリムーバブルメディア32に書込むと共に、リムーバブルメディア32の空き領域に広告情報または位置情報を書込む。また、広告選択手段28は注文主が書込みサービスに支払うべき料金の一部或いは全額が広告主の負担となるよう、広告情報または位置情報の書込みにかかる課金情報を広告主サーバ20に送信する。

【0051】

以上、本実施の形態のメディア書込みシステム11のデータの流れの概略を説明したが、以下、更に詳細に本実施の形態のメディア書込みシステム110における各サーバの処理ルーチンを説明する。

【0052】

まず、注文主により、デジタルカメラ10の内部メモリに被写体を撮影して得られた画像データ及び被写体を撮影したときの状況を示す撮影情報が記憶された状態で、注文主PC12にデジタルカメラ10が接続される。デジタルカメラ10が接続されると、CPU162により内部メモリの画像データ及び撮影情報が読み出されてRAM166に一時的に記憶された後、HDD170に記憶される。なお、画像データ及び撮影情報をデジタルカメラ10の内部メモリではなく、

スマートメディア等のリムーバブルメディア14に記憶した場合には、そのリムーバブルメディア14を注文主PC12に装着することにより画像データ及び撮影情報を読み出す。

【0053】

更に、注文主は、注文主PC12により注文情報を作成し、HDD170に記憶した画像データ及び撮影情報と共にネットセンタサーバ16に送信する。注文情報には、注文主を特定するIDと、個人情報に変更があれば変更情報、画像データを書き込むリムーバブルメディアの種類及び枚数、一連の画像データ中でリムーバブルメディア32に書込むべき画像データ（個々の撮影コマ）を特定する情報、及び書込み処理後のリムーバブルメディア32の配送先等が含まれる。

【0054】

なお、注文主から送信される画像データの形式は、撮影情報が画像そのもののデータと共に記録され、撮影情報を画像データの一部として取り扱うことができるような形式（例えばExif形式）としてもよい。

【0055】

次に、図3及び図4を用いて、メディア書込みサービスの提供側の処理を詳細に説明する。

【0056】

図3は、ネットセンタサーバ16のCPU136による処理ルーチンを示している。まず、ステップ100で、注文主PC12から画像データ及び撮影情報と共に注文情報を受信したか否かが判断される。注文情報を受信したと判断された場合には、ステップ102で、注文情報の中に注文主の個人情報に関する変更情報が含まれているか否かが判断される。変更情報が含まれていると判断された場合には、ステップ104で、個人情報DB18の内容、すなわち注文情報に含まれているIDに対応した個人情報が、変更情報に基づいて更新される。変更情報が含まれていないと判断された場合には、ステップ104の処理は行われず、ステップ106に移行する。ステップ106では、個人情報DB18から注文情報に含まれるIDに対応した注文主の個人情報が読み出され、ラボサーバ24に対して、注文主PC12から受信した画像データ、撮影情報及び注文情報と共に送

信される。

【0057】

次に、ラボサーバ24における処理を説明する。

【0058】

図4は、ラボサーバ24のCPU116による処理ルーチンを示している。

【0059】

ステップ200で、注文情報、画像データ、撮影情報及び注文主の個人情報を受信したか否か判断される。受信したと判断された場合には、ステップ202で、撮影情報及び注文主の個人情報が解析される。ステップ204では、ステップ202の解析結果に基づいて、リムーバブルメディア32の画像データ書込み後の空き領域に書込むべき広告の広告種がROM118に記憶された広告種から選択され、選択結果が液晶ディスプレイ134に表示される。

【0060】

例えば、撮影場所の情報から、撮影者が撮影した地域に関連する広告種を選択することができる。具体的には、撮影地域の特産品販売に関する広告や、撮影地域への観光に関する広告等が該当する。

【0061】

なお、撮影場所は、デジタルカメラ10に内蔵されたGPS（グローバルポジショニングシステム）により自動的に緯度及び経度の情報取得して撮影情報として画像データと共にリムーバブルメディア14等に記録しておくようにしてもよいし、撮影者によりデジタルカメラ10の入力手段にて手動で撮影場所を特定する情報を入力するようにしてもよい。

【0062】

また、撮影日時の情報から、撮影した時期に基づいた広告種を選択することができる。例えば、撮影日時の後の時期に発生するイベントに関する広告（すなわち、撮影時がクリスマスであれば、正月、バレンタインデーの広告等）、撮影日時を含む時期のイベントに関する広告（撮影日時が夏、冬、春休み中であれば、夏、冬、春休みに関する広告等）等が該当する。

【0063】

更にまた、発注者の個人情報から、発注者が興味を持つと考えられる広告種を選択することができる。例えば、発注者が高齢者であれば、福祉に関する広告、女性であれば、百貨店等の特売広告等が該当する。

【0064】

なお、選択される広告種は一つであってもよいし、複数であってもよい。例えば、一つとするならば、広告種を選択するための基となる情報（撮影日時、撮影場所、年齢、性別等）に優先順位を設けて、優先度の高い順に該当する広告種が存在するか否かを確認し、該当する広告種が存在すればその広告種を選択するようにしてもよい。また、複数であれば、選択し得る全ての広告種を選択するようにしてもよいし、選択する広告種の数进行限定する場合には、上述のように予め定められた優先順位の順に限定された数まで広告種を選択するようにしてもよい。

【0065】

また、1つの広告種を複数の情報に基づいて選択してもよい。例えば、撮影日時が正月であり、且つ性別が女性であれば、バレンタインデーに関する広告を選択する、というように、選択する広告種を絞りこむようにする。このような手法を用いれば、注文主に利用される可能性が高い広告情報または位置情報を書込むことができる。

【0066】

このように解析されて選択された広告種は、液晶ディスプレイ134に表示され、ラボ店のオペレータは、表示された広告種を確認することができる。

【0067】

次にステップ206で、画像データの画像が液晶ディスプレイ134に表示される。また、画像と共に変更入力画面も表示される。オペレータは、表示された画像から、そこに含まれる被写体を判別し、判別した結果、上記選択された広告種の変更が必要であると判断した場合には、変更入力画面に広告種の変更情報を入力する。変更入力画面には、オペレータが選択可能な広告種の一覧が表示され、それら広告種の中から任意に選択できるようになっている。

【0068】

具体的には、撮影内容（画像データの画像の内容）からシーンを目視し、撮影

者が興味を持っていると思われる広告種を選択することができる。例えば、被写体が子供であれば、教育に関する広告等が該当する。オペレータがこの広告種を、撮影情報及び注文主の個人情報により選択された上記広告種に付加すべき或いは上記選択された広告種の代わりに選択すべきであると判断した場合には、その変更情報を上記変更入力画面にて入力することができる。

【0069】

ステップ208で、オペレータにより広告種の変更情報が入力されたか否かが判断される。入力されたと判断された場合には、ステップ210で、入力された変更情報に従って、広告種が変更される。変更情報が入力されなかったと判断された場合には、ステップ210の処理は行われず、ステップ212に移行する。

【0070】

ステップ212では、CPU116は、広告主サーバ20にアクセスし、上記選択された広告種を送信し、広告種に対応した広告情報または広告主が提供する広告情報の位置を示す位置情報を要求する。広告主サーバ20で広告情報または位置情報の要求が受信された場合には、CPU152により送信された広告種に基づいて該当の広告情報または位置情報が広告DB22から抽出され、ラボサーバ24に送信される。

【0071】

ステップ214で、広告主サーバ20から広告情報または位置情報を受信したか否かが判断される。受信したと判断された場合には、ステップ216で、まず注文主の注文情報に従って、予めラボサーバ24に装着しておいたリムーバブルメディア32に画像データ及び撮影情報が書込まれ、その後、ステップ218で、リムーバブルメディア32の空き領域に、広告主サーバ20から受信した広告情報または位置情報が書込まれる。

【0072】

なお、空き領域には、広告情報そのものの他、広告情報が記録された位置を示す位置情報（ネットワーク経由で広告情報が掲載されたサイトにアクセスするためのURL情報等）を書込むことができるため、書込むデータ量を大幅に削減することができる。これにより、リムーバブルメディア32への書込み処理の生産

性を上げる効果を得ることができる。また、広告情報そのものを書込む場合には書込み後の内容の変更は不可能であるが、アクセス先のサイトに広告情報を提供するようにすれば、容易に内容を変更することができ、長期間に渡り、有効な宣伝効果を得ることができる。

【0073】

なお、広告情報または位置情報を記録する方法としては、画像データや撮影情報を纏めて書込んだ後に、広告情報または位置情報を纏めて書込むようにすることもできるし、画像データ一つ書込んだ後に続けてその画像データに対応する広告情報または位置情報を書込むようにすることもできる。また、空き領域には広告情報と位置情報が混在するように書込んでよいし、広告情報のみ或いは位置情報のみを書込むようにしてもよい。

【0074】

このように書込み処理が施されたリムーバブルメディア32は、注文情報で指定された配送先に配送される。

【0075】

ところで、ラボサーバ24では更に、広告情報書込み手数料を広告主から徴収するための課金処理も行われる。具体的には、広告情報または位置情報を取得した後、或いは広告情報または位置情報をリムーバブルメディア32に書込んだ後に、広告主に対する課金情報を、取得した（或いは書込んだ）広告情報または位置情報のデータ量に基づいて算出し、広告主サーバ20に該算出した課金情報を送信する。送信された課金情報は、広告情報または位置情報を提供した広告主の広告主PC180に転送される。

【0076】

以上説明したように、注文主の個人情報や撮影時の状況を示す撮影情報、或いは画像データの内容の少なくとも1つに基づいて、広告情報または位置情報を選択し、画像データを書込んだ後のリムーバブルメディア32の空き領域に該選択した広告情報または位置情報を書込むようにしたため、従来無駄にしていた空き領域を有効に活用することができ、また、これにより、広告主は利用される可能性が高い広告情報または位置情報を効果的に提供することができる。

【0077】

また、広告情報または位置情報をリムーバブルメディア32に書込むことによって、広告主から料金を徴収できるため、注文主が支払うべきサービス料金を下げる或いは無料とすることができる。

【0078】

なお、上述した実施の形態では、広告主サーバ20の広告DB22には、広告情報及び広告情報の位置を示す位置情報の双方を記録する例について説明したが、広告情報のみ記録するようにしてもよいし、位置情報のみ記録するようにしてもよい。

【0079】

また、上述した実施の形態では、広告情報または位置情報が広告主サーバ20の広告DB22に蓄積される例について説明したが、個々の広告主の広告主PC180に蓄積されるようにしてもよいし、ラボサーバ24やネットセンタサーバ16に蓄積されるようにしてもよい。また、上述した実施の形態では個人情報が入ったネットセンタサーバ16の個人情報DB18に蓄積される例について説明したが、ラボサーバ24に蓄積されるようにしてもよい。

【0080】

更にまた、上述した実施の形態では、撮影画像を表示して、オペレータが表示された画像を目視することにより被写体（シーン）を判断し、手動で広告種を選択する例について説明したが、コンピュータシステムにより撮影画像に含まれる被写体を自動的に解析して広告種を選択するようにしてもよい。

【0081】

また、上述した実施の形態では、ラボサーバ24で情報を解析して広告種を選択する例について説明したが、ラボサーバ24から広告主サーバ20に各種情報を送信し、広告主サーバ20で情報を解析し、広告種を選択するようにしてもよい。

【0082】

また、上述した実施の形態では、書込んだ広告情報または位置情報のデータ量に基づいて課金情報を算出する例について説明したが、書込んだ広告情報または

位置情報の数により算出するようにしてもよいし、一律に広告主から料金を徴収するようにしてもよい。

【0083】

また、本発明は上記実施の形態におけるコンピュータやメディア書込みシステムに限られるものではなく、様々な情報記録装置や情報記録システムに適用可能である。

【0084】

【発明の効果】

以上説明した如く本発明によれば、注文主の個人情報や撮影時の状況を示す撮影情報、及び画像データの内容の少なくとも1つに基づいて、広告情報及び広告情報の位置を示す位置情報の少なくとも1つを選択し、画像データの書込み後に生じる記録メディアの空き領域に該選択した情報を書込むようにしたため、記録メディアの空き領域を無駄にせず有効に活用することができるという優れた効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施の形態のメディア書込みシステムがコンピュータ・ネットワークシステムを用いて構成された場合の全体構成図を模式的に示した図である。

【図2】

本実施の形態に係るメディア書込みシステムの機能構成及びデータの流れを示した概略図である。

【図3】

ネットセンタサーバのCPUによる処理ルーチンを示したフローチャートである。

【図4】

ラボサーバのCPUによる処理ルーチンを示したフローチャートである。

【符号の説明】

10 デジタルカメラ

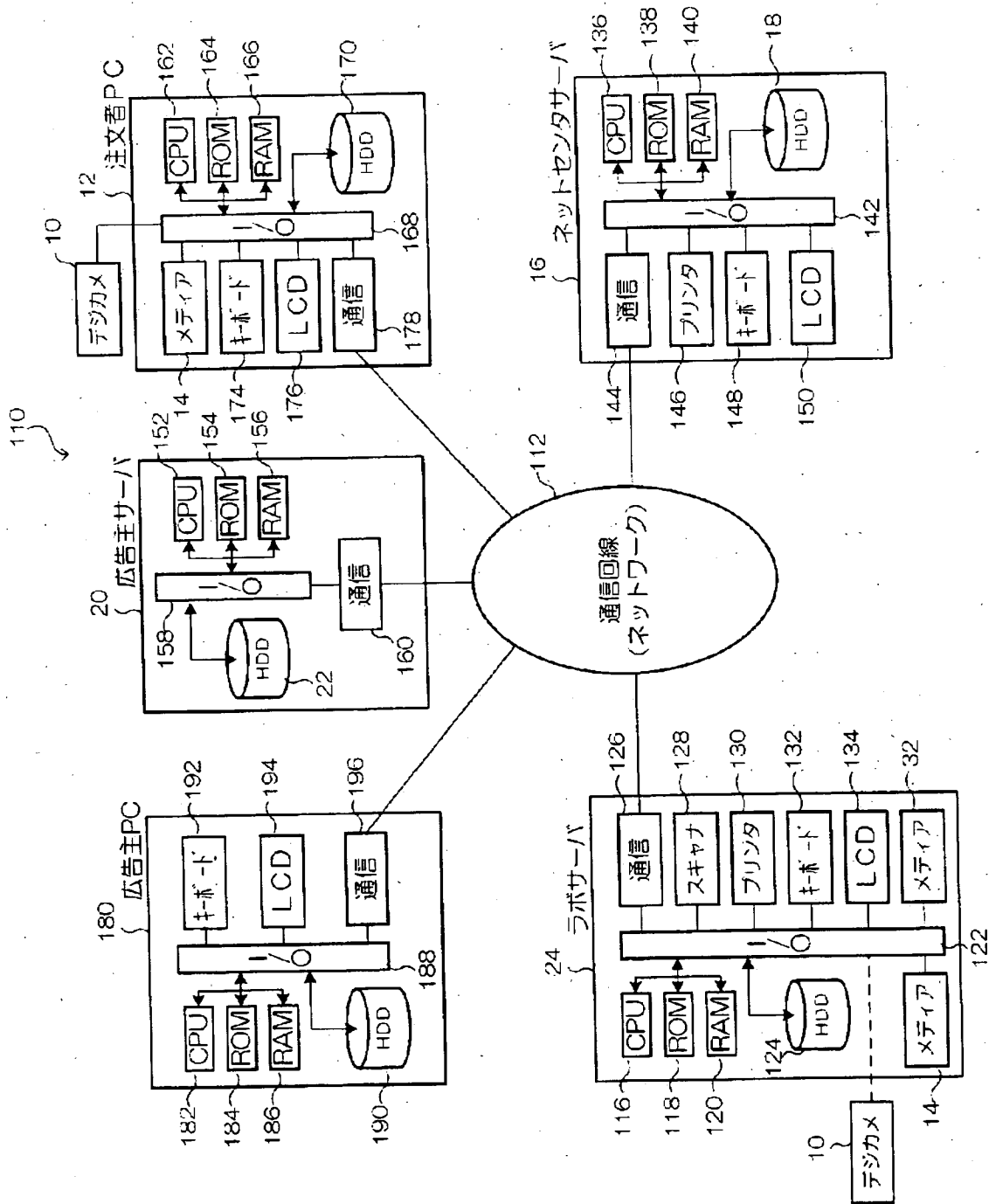
12 注文主PC（送信装置）

- 1 6 ネットセンタサーバ (個人情報データベース)
- 1 8 個人情報DB
- 2 0 広告主サーバ (広告データベース)
- 2 2 広告DB
- 2 4 ラボサーバ (情報記録装置)
- 2 6 広告選択指示手段 (選択手段)
- 2 8 広告選択手段 (選択手段)
- 3 0 メディア書込み手段 (記録手段)
- 3 2 リムーバブルメディア (記録メディア)
- 1 1 0 メディア書込みシステム (情報記録システム)
- 1 1 2 通信回線 (ネットワーク)
- 1 1 6 CPU (選択手段、記録手段)
- 1 1 8 ROM
- 1 2 4 HDD
- 1 2 6 通信装置

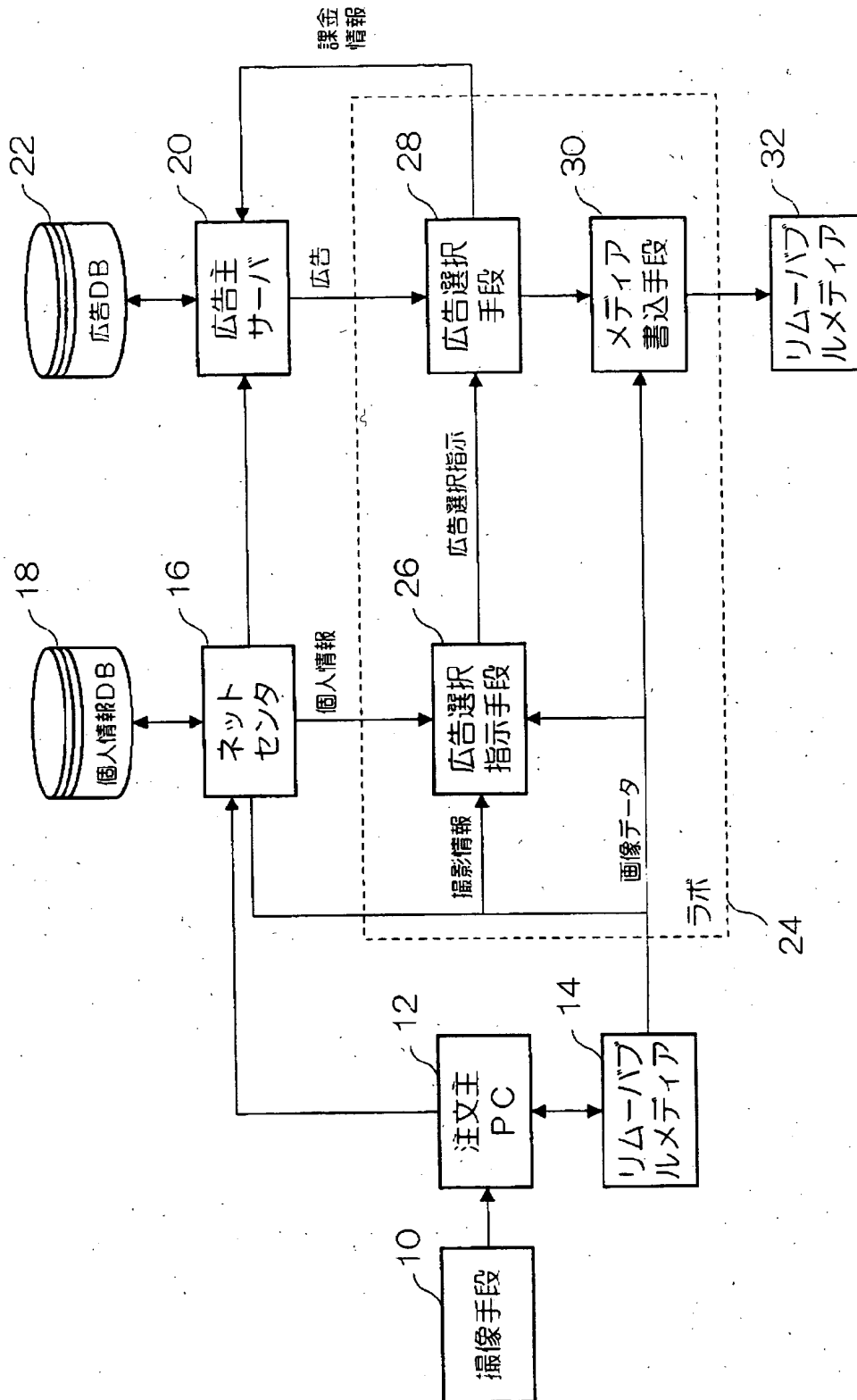
【書類名】

図面

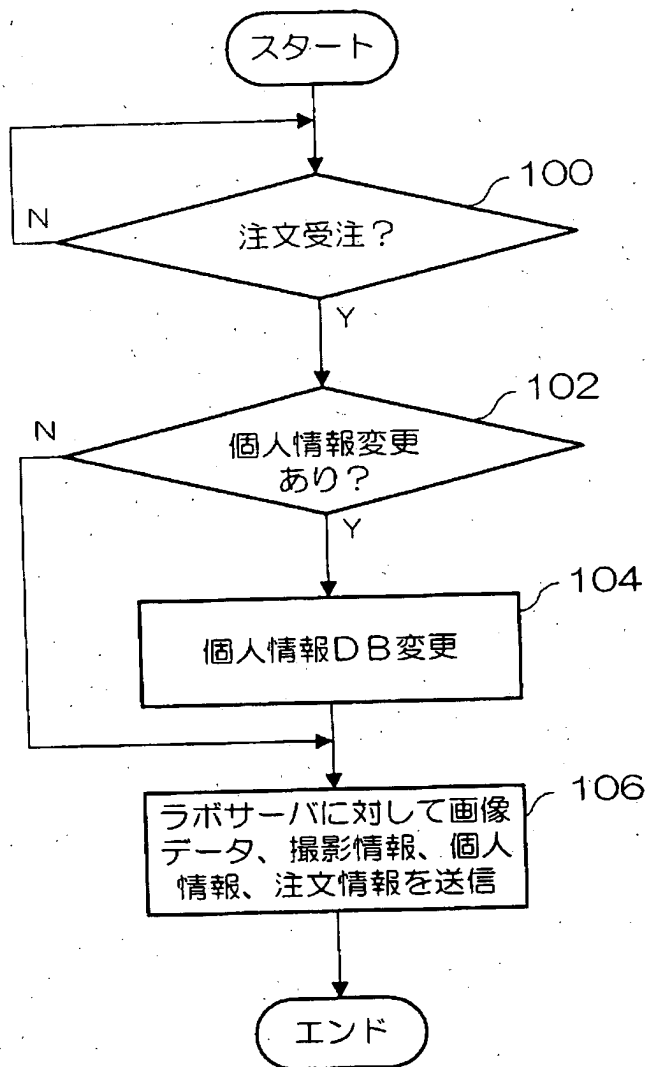
【図1】



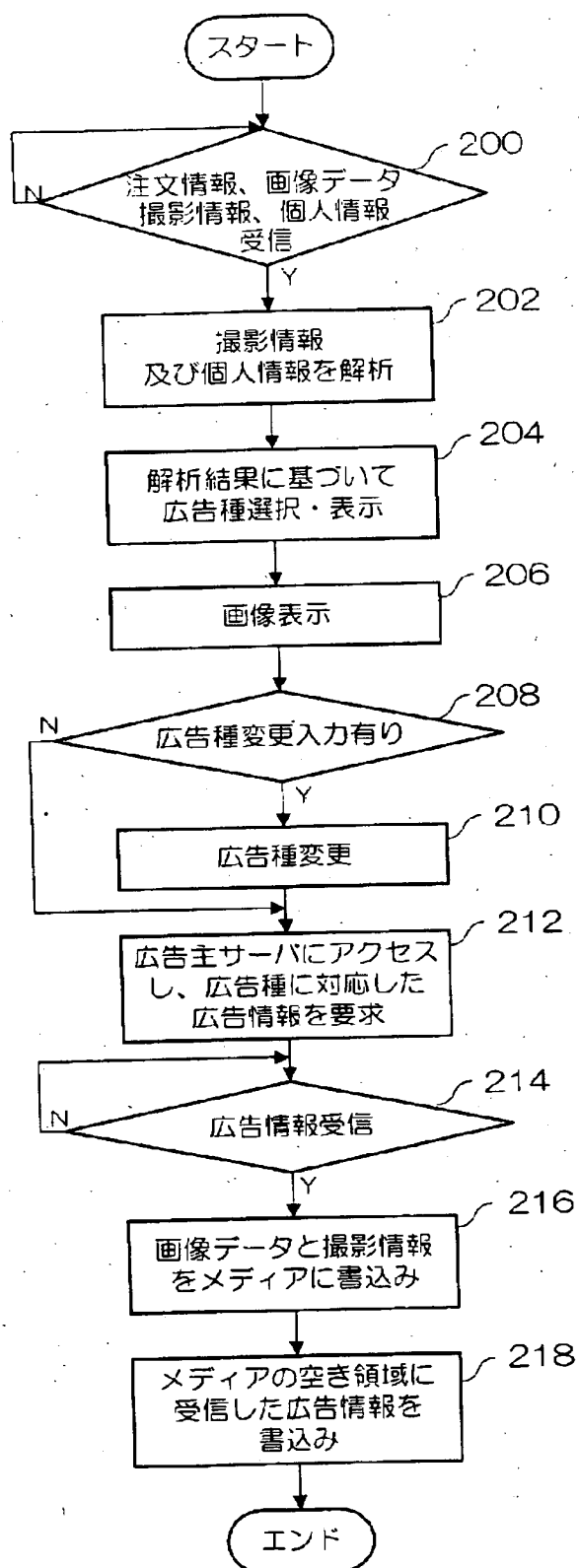
【図 2】



【図3】



【図 4】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 画像データの書込み後に生じる記録メディアの空き領域を有効に活用することができる情報記録装置及び情報記録システムを提供する。

【解決手段】 注文主の個人情報や撮影時の状況を示す撮影情報、或いは画像データそのものに基づいて広告情報または広告情報の位置を示す位置情報を選択し、画像データを書込んだ後のリムーバブルメディア 32 の空き領域に該選択した情報を書込むようにする。

【選択図】 図 1

特願 2002-287187

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[000005201]

1. 変更年月日

1990年 8月14日

[変更理由]

新規登録

住 所

神奈川県南足柄市中沼210番地

氏 名

富士写真フイルム株式会社